

今村復興大臣が岩沼を視察



▲千年希望の丘で菊地市長から説明を受ける今村大臣(右)

9月9日、今村雅弘復興大臣が岩沼市を訪れ、復興の状況を視察しました。
今村大臣は、千年希望の丘(相野釜公園)の慰霊碑に黙祷した後、2号丘に登り、海岸部を見渡しながら復興の状況を確認しました。その後、玉浦西地区を訪れ、菊地市長の説明を受けながら集会所や公園、災害公営住宅などを視察し、地域住民の方々と懇談しました。

新たに2社が進出決定

市は、9月21日に南貨物自動車(株)(横山博文代表取締役、本社・青森県黒石市)と、9月30日には(株)ジーラインエクスプレス(浅野憲夫代表取締役、本社・神奈川県平塚市)と、臨空西原産業用地の土地売買契約を締結しました。

南貨物自動車(株)は、すでに同社の子会社が市内に立地していますが、今後の事業拡大を目指し、物流効率の向上および東北一円の食品物流拠点整備のため、今回、西原地区への進出を決定したものです。

また、(株)ジーラインエクスプレスは、震災前から西原地区で事業を営んでおり、被災後整備された同地区に改めて拠点を整備し再建することとなります。

臨空西原産業用地は、集団移転元地を市が区画整理事業により整備・分譲しており、相次いで企業進出が決定しました。市では、今後も積極的に企業誘致に取り組み、早期完売を目指していきます。

寄付・寄贈いただきました

9月9日に、群馬県みどり市を拠点として活動するダンスグループ「千紫万紅(せんしばんこう)」から寄付金を、9月16日に(株)メガネの相沢岩沼店から老眼鏡20組をそれぞれいただきました。ご厚意に感謝します。



▲千紫万紅の遠藤代表(右)から菊地市長に寄付金が手渡されました



▲(株)メガネの相沢岩沼店の佐藤店長(右)から菊地市長に目録が贈呈されました

第71回国民体育大会・第16回全国障害者スポーツ大会の出場者を激励

岩手県で行われた国民体育大会と全国障害者スポーツ大会の宮城県選手団の監督・選手として派遣された市民の皆さんを、大会前の9月30日に菊地市長が激励しました。



第71回国民体育大会出場者(敬称略)

種目	区分	氏名
水泳競技	選手	青塚 美濤
陸上競技	選手	渡邊 和也
ボクシング	選手	村上 礼太
ボクシング	監督	大久 和彦
ソフトテニス	監督	鍵 茂
馬術競技	監督兼選手	鈴木 麻理奈

第16回全国障害者スポーツ大会出場者(敬称略)

種目	区分	氏名
バレーボール男子	選手	齋藤 一希
バレーボール女子	選手	佐藤 のぞ美



初秋に響く弦楽四重奏

〜秋のクラシックコンサート〜

グリーンピア岩沼で、夢☆あこがれプロジェクトの一環として、仙台フィルハーモニー管弦楽団による「秋のクラシックコンサート」が開催されました。毎年恒例のコンサートを楽しみにしている多くの方が足を運びました。

モーツァルトの「アイネ・クライン・ナハトムジーク」からはじまり、アナと雪の女王の「Let It Go」など、大人から子どもまで楽しむことができる内容で、演奏が終わると会場は多くの拍手に包まれました。

9/11



▲間近でクラシックの音色を楽しむ皆さん

つないだ笑顔とたすき

〜RUN伴^{ランとも}2016〜

認知症を支援する日本列島縦断マラソン「RUN伴」が行われ、総合南東北病院前〜大河原町間の16・6キロメートルをたすきでつなぎ、駆け抜けました。

RUN伴は、認知症の方や家族、支援者、一般の方が少しずつリレーしながら1本のたすきをつなぎゴールを目指すイベントです。

岩沼からは、7〜87歳の市民ら総勢35人が「チーム岩沼」として参加しました。認知症への正しい理解と人を思いやり支え合える、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのきっかけとなるよう、皆でゴールを目指しました。

9/11



▲次のランナーへとたすきをつなぎました

豊穣を祝う秋まつり

〜竹駒神社秋季大祭〜

9月24日〜26日、竹駒神社で「平成28年秋季大祭・遷座記念祭」が行われました。

よく晴れお祭り日和となった25日は、みこしが市内を練り歩き、威勢のいい声が響きました。また、岩沼南小学校あぶくま太鼓や竹駒保育園、岩沼保育園、岩沼南こぼと幼稚園による竹駒よさこい、北の町町内会ミニ奴道中や各地区の子どもみこしなども行われました。子どもから大人まで、たくさんの方がにぎやかに岩沼の実りの秋を祝いました。

9/25



▲威勢のいい掛け声とともに神社を出発するみこし

芸術の秋に音楽を

〜小・中学校音楽発表会〜

市民会館大ホールで「平成28年度岩沼市小・中学校音楽発表会」が行われました。

発表会では、市内各小学校4年生の児童による合唱と各中学校1、2年生の吹奏楽部や音楽部の生徒による演奏が披露されました。

各小・中学校の合唱・演奏も練習を重ねてきた成果が十分に発揮されていました。また、子どもたちはほかの学校の合唱・演奏も真剣に聞いて、最後は全員で「もみじ」を合唱し、芸術の秋にふさわしく、音楽を楽しむ1日となりました。

10/4



▲歌声を披露する児童たち